

## 法学研究科 ナンバリングコード付番ルール

ナンバリングコードは、各科目についており、各学科ごとに、以下のコードを組み合わせて、その科目の水準、履修順序、授業形態などをあらわしています。

### ①開設部門コード+②履修規定上の位置付け+③通し番号

(例 法学基礎研究・・・111-F-100 → 法学研究科が開設した大学院科目で、基礎研究にあたる科目)

①開設部門コード 

法学研究科 111
-----------

### ②履修規定上の位置づけ

A	各学部学科等の専門科目で、必修科目又は選択必修科目の位置付けと認められるもの。
B	各学部学科等の専門科目で、選択科目の位置付けと認められるもの。
C	各学部学科等の専門科目で、自由科目の位置付けと認められるもの。
D	総合基礎科目(基礎教養科目、情報科目、スポーツ・健康科学科目、外国語科目)
E	資格関係(学芸員・教職課程)科目
F	大学院科目
G	その他

### ③通し番号

法律学専攻 (111)

区分	定義
100-199	基礎研究
200-299	特殊研究
300-399	演習
400-499	研究指導
500-599	その他
600-699	特別研究
700-799	演習
800-899	その他

## 政治学研究科 ナンバリングコード付番ルール

ナンバリングコードは、各科目についており、各学科ごとに、以下のコードを組み合わせ、その科目の水準、履修順序、授業形態などをあらわしています。

### ①開設部門コード+②履修規定上の位置付け+③通し番号

(例 共同基礎演習 I・・・112-F-101 → 政治学研究科が開設した大学院科目で、各コース共通科目)

①開設部門コード 

政治学研究科 112
------------

### ②履修規定上の位置づけ

A	各学部学科等の専門科目で、必修科目又は選択必修科目の位置付けと認められるもの。
B	各学部学科等の専門科目で、選択科目の位置付けと認められるもの。
C	各学部学科等の専門科目で、自由科目の位置付けと認められるもの。
D	総合基礎科目(基礎教養科目、情報科目、スポーツ・健康科学科目、外国語科目)
E	資格関係(学芸員・教職課程)科目
F	大学院科目
G	その他

### ③通し番号

政治学専攻 (112)

区分	定義
101～199	各コース共通科目
201～299	日本政治政策研究コース専門科目
301～399	国際関係・地域研究コース専門科目
401～499	社会・公共領域コース専門科目
501～599	政策・実務科目
601～699	研究指導科目等
701～	博士課程科目

## 経済学研究科 ナンバリングコード付番ルール

ナンバリングコードは、各科目についており、各学科ごとに、以下のコードを組み合わせ、その科目の水準、履修順序、授業形態などをあらわしています。

### ①開設部門コード+②履修規定上の位置付け+③通し番号

(例 経済数学特論 I・・・121-F-101 → 経済学研究科が開設した大学院科目で、特論 I、IIにあたる科目)

①開設部門コード 

経済学研究科 121
------------

### ②履修規定上の位置づけ

A	各学部学科等の専門科目で、必修科目又は選択必修科目の位置付けと認められるもの。
B	各学部学科等の専門科目で、選択科目の位置付けと認められるもの。
C	各学部学科等の専門科目で、自由科目の位置付けと認められるもの。
D	総合基礎科目(基礎教養科目、情報科目、スポーツ・健康科学科目、外国語科目)
E	資格関係(学芸員・教職課程)科目
F	大学院科目
G	その他

### ③通し番号

#### 経済学専攻(121)

区分	定義
101～199	特論 I, II (ともに2単位)
201～299	特殊研究(2または4単位)
301～399	演習(2または4単位)
401	特定課題研究

## 経営学研究科 ナンバリングコード付番ルール

ナンバリングコードは、各科目についており、各学科ごとに、以下のコードを組み合わせ、その科目の水準、履修順序、授業形態などをあらわしています。

### ①開設部門コード＋②履修規定上の位置付け＋③通し番号

(例 経営学文献講読 I・・・122-F-101 → 経営学研究科が開設した大学院科目で、博士前期課程の講義、経営学文献講読、I)

①開設部門コード 経営学研究科 122

### ②履修規定上の位置づけ

A	各学部学科等の専門科目で、必修科目又は選択必修科目の位置付けと認められるもの。
B	各学部学科等の専門科目で、選択科目の位置付けと認められるもの。
C	各学部学科等の専門科目で、自由科目の位置付けと認められるもの。
D	総合基礎科目(基礎教養科目、情報科目、スポーツ・健康科学科目、外国語科目)
E	資格関係(学芸員・教職課程)科目
F	大学院科目
G	その他

### ③通し番号

経営学専攻 (122)

区分	定義
100の位	0：博士前期課程の演習 1：博士前期課程の講義（特殊研究）（2、3は前期課程の予備番） 4：注1）、注2）参照 5：博士後期課程の演習 6：博士後期課程の講義（特殊研究）（7、8は後期課程の予備番） 9：注3）参照
10の位	学部科目に準じて分野を判断し付番 ただし「0」は演習ではなく以下の科目に用いる (経営学文献講読 I～IV、ケース分析 I～IV、データ解析演習 I～IV、特定課題研究、修士論文、研究指導 I、研究指導 II)
1の位	各分野の特殊研究科目を学則付表四に示された順で付番 (I～IVのような科目末尾番号と一致させることが可能な場合は、その場合に限り一致させる)

注1 同一科目名称で4単位と2単位の両方が学則上で存在しうる大半の科目については、同一科目ナンバーを付番する。ただし、経営学研究科特殊研究 I～IVに関しては、読み替え用として同一科目名称での4単位と2単位を区別するため、491から498の計8番号を付する。

注2 401：修士論文、402：特定課題研究、403：研究指導 I、404：研究指導 II

注3 901：博士論文

注4 開設部門はすべて122、履修上の位置づけはすべてFとする。

# 人文科学研究科 ナンバリングコード付番ルール

ナンバリングコードは、各科目についており、各学科ごとに、以下のコードを組み合わせて、その科目の水準、履修順序、授業形態などをあらわしています。

## ①開設部門コード+②履修規定上の位置付け+③通し番号

(例 哲学特殊研究・・・131-F-200 → 哲学専攻が開設した大学院科目で、特殊研究(講義)科目)

### ①開設部門コード

哲学専攻 131	美術史学専攻 13A	史学専攻 132
日本語日本文学専攻 133	英語英米文学専攻 134	ドイツ文学専攻 135
フランス文学専攻 136	心理学専攻 137	臨床心理学専攻 13D
教育学専攻 138	アーカイブズ学専攻 13B	身体表象文化学専攻 13C
人文科学研究科共通 130		

### ②履修規定上の位置づけ

A	各学部学科等の専門科目で、必修科目又は選択必修科目の位置付けと認められるもの。
B	各学部学科等の専門科目で、選択科目の位置付けと認められるもの。
C	各学部学科等の専門科目で、自由科目の位置付けと認められるもの。
D	総合基礎科目(基礎教養科目、情報科目、スポーツ・健康科学科目、外国語科目)
E	資格関係(学芸員・教職課程)科目
F	大学院科目
G	その他

### ③通し番号

#### 哲学専攻 (131)

区分	定義
100番台	演習科目
200番台	特殊研究(講義)科目
300番	論文指導科目(博士前期)
400番	論文指導科目(博士後期)

#### 史学専攻 (132)

区分	定義
501~509	大学院科目(研究)
511~519	大学院科目(演習)
621	大学院科目(修士論文指導)
721	大学院科目(博士論文指導)

#### 英語英米文学専攻 (134)

区分	定義
100番台	選択必修科目
200番台	選択科目
300番台	博士論文指導

#### フランス文学専攻 (136)

区分	定義
100番台	発展的内容
200番台	論文指導

#### 臨床心理学専攻 (13D)

区分	定義
100	必修科目
200	A群選択必修科目
300	B群選択必修科目
400	C群選択必修科目
500	D群選択必修科目
600	E群選択必修科目
700	空き
800	博士後期課程臨床心理学演習
900	博士後期課程臨床心理学特別研究
201~299	後期課程 心理学演習
300~999	後期課程 心理学特別研究
備考	末尾(1:2単位、2:4単位、3:末尾2の2単位、4:末尾2の4単位) 100~600:臨床心理士養成指定認定協会指定科目

#### アーカイブズ学専攻 (13B)

区分	定義
特になし	現在開講している授業科目に通し番号を付した。今後新規開設される場合は、新規に付番するものとする。その年度のみの休講などの場合は、番号はそのままとし、開講となる年度には同じ番号を使用する。

#### 美術史学専攻 (13A)

区分	定義
100番台	演習科目
200番台	特殊研究
300番台	修士論文指導
400番台	博士論文指導
備考・2桁目	0:日本東洋、1:西洋、2:全般

#### 日本語日本文学専攻 (133)

区分	定義
001-099	講義・演習科目
100-199	論文指導科目

#### ドイツ語ドイツ文学専攻 (135)

区分	定義
610番台	言語学系
620番台	文学文化系
640番台	論文指導

#### 心理学専攻 (137)

区分	定義
001~99	前期課程 心理学演習
100~199	前期課程 心理学特殊研究
200	博士論文指導
201~299	後期課程 心理学演習
300~999	後期課程 心理学特別研究

#### 教育学専攻 (138)

区分	定義
011-099	必修科目
101-199	博士前期課程・選択必修科目
201-299	博士後期課程・選択必修科目
101-109 201-219	十の位が0または1は、教育基礎学コース
121-139 221-239	十の位が2または3は、教育実践学コース
141-159 241-259	十の位が4または5は教育創造コース

#### 身体表象文化学専攻 (13C)

区分	定義
100の位	1:舞台芸術、2:映像、3:マンガ・アニメ、4:表象文化論、5:表象文化史、6:制度論、7:論文指導
10の位	1:批評研究、2:演習、3:論文指導
1の位	同じ科目に対して順に付番(ただし、今回の1、2は、4単位と2単位の区別のみ)

#### 人文研共通 (130)

区分	定義
001~099	講義科目
100~199	演習科目

## 自然科学研究科 ナンバリングコード付番ルール

ナンバリングコードは、各科目についており、各学科ごとに、以下のコードを組み合わせ、その科目の水準、履修順序、授業形態などをあらわしています。

### ①開設部門コード+②履修規定上の位置付け+③通し番号

(例 基礎物理学 I・・・141-F-801 → 物理学専攻が開設した大学院科目で、前期・後期両課程共通の科目)

①開設部門コード	物理学専攻 141	化学専攻 142	数学専攻 143
	生命科学専攻 144	自然科学研究科共通 140	

### ②履修規定上の位置づけ

A	各学部学科等の専門科目で、必修科目又は選択必修科目の位置付けと認められるもの
B	各学部学科等の専門科目で、選択科目の位置付けと認められるもの。
C	各学部学科等の専門科目で、自由科目の位置付けと認められるもの。
D	総合基礎科目(基礎教養科目、情報科目、スポーツ・健康科学科目、外国語科目)
E	資格関係(学芸員・教職課程)科目
F	大学院科目
G	その他

### ③通し番号

#### 自然研共通 (140)

区分	定義
700番台	前期課程のみの科目
800番台	前期、後期両課程共通の科目
900番台	後期課程のみの科目

#### 物理学専攻 (141)

区分	定義
700番台	前期課程のみの科目
800番台	前期、後期両課程共通の科目
900番台	後期課程のみの科目

#### 化学専攻 (142)

区分	定義
700番台	前期課程(710番台 無機化学, 720番台 有機化学, 730番台 物理化学)
800番台	前期、後期、両課程共通の授業科目(810番台 無機化学, 820番台 有機化学, 830番台 物理化学)
900番台	後期課程

#### 数学専攻 (143)

区分	定義
700番台	前期課程のみの授業科目
800番台	前期、後期両課程共通の授業科目
900番台	後期課程のみの授業科目
2桁目の1～5	分野を表す:1代数、2幾何、3解析、4確率統計、5数理科学
2桁目の0、6	0は数学研究(ゼミ)、6は特別講義

#### 生命科学専攻 (144)

区分	定義
700番台	前期課程
900番台	後期課程